

動作環境・標準価格

●開発環境製品

製品名	概要	標準価格*1(税別)	稼働環境
EUR Developer*2	開発者向けの統合開発環境製品です。帳票作成から帳票出力までの機能を一括して提供します。なお、開発者向けライセンスのため、スタンドアロンでの利用に限られます。	200,000円	Windows
EUR Designer*3	帳票作成に特化した開発環境製品です。クライアント帳票出力機能もあり、帳票作成から出力までを支援します。	50,000円	

●サーバ実行環境製品

製品名	概要	標準価格*4(税別)	稼働環境
EUR Server Enterprise*2	帳票印刷からファイル出力(PDF形式/Excel形式/独自形式[EUR/EPF/スプールデータ])までをサポートしているサーバ実行環境製品です。スプールデータを利用した独自スプール機能を備えており、多彩な帳票出力要求に対応します。クライアントPCで帳票の印刷およびプレビューを実行するコンポーネントを同梱しており、1CPUライセンスにつき、1,000ユーザーまでのクライアントライセンスを含みます。	2,000,000円	Windows Linux AIX HP-UX
EUR Server Standard*2	EUR Server Enterpriseから独自スプール機能を省略したサーバ実行環境製品です。クライアントPCで帳票の印刷およびプレビューを実行するコンポーネントを同梱しており、1CPUライセンスにつき、1,000ユーザーまでのクライアントライセンスを含みます。	1,000,000円	
EUR Server-Cipher option*5*6	暗号化PDF形式ファイルの出力など、暗号化機能を使用する場合に必要なサーバオプション製品です。	50,000円	

●クライアント実行環境製品

製品名	概要	標準価格*1(税別)	稼働環境
EUR Viewer*3	帳票印刷やプレビューするクライアント実行環境製品です。EUR形式ファイルの帳票印刷やプレビューが可能なクライアント帳票出力機能も提供します。	15,000円	Windows

●オプション製品

製品名	概要	標準価格(税別)	稼働環境
EUR Server-Client License*7	クライアントPCでの印刷およびプレビューを実行するコンポーネントの管理ノード数ライセンス製品です。	1,000,000円 から	—

*1 ハードウェア非依存インストールライセンス対象製品です。インストールするマシン数分のライセンスが必要です。ライセンスパックもあります。 *2 データベースと連携して帳票作成や帳票出力をする場合、同梱しているデータベースアクセスミドルウェアDABrokerを利用できます。なお、DABrokerを同梱している製品は、Windows版のみとなります。 *3 データベースと連携して帳票作成や帳票出力をする場合、別途、データベースアクセスミドルウェアDABrokerが必要です。 *4 プロセッサ数(CPU数)ライセンス対象製品です。CPU数に応じたライセンスが必要です。 *5 本製品は、米国EMCコーポレーションのRSA BSAFE®ソフトウェアを搭載しています。暗号化技術が含まれるため、日本国外での利用を検討されている場合は輸出の可否をご確認ください。 *6 EUR Server Enterprise、EUR Server Standardで出力するPDF形式ファイルの暗号化など、暗号化機能にご利用いただけます。 *7 EUR Server Enterprise、EUR Server Standardには、1,000ユーザーまでのクライアントライセンスが標準添付されています。それ以上のクライアントPCで使用する場合に、EUR Server - Client Licenseをご利用ください。

※ 上記価格とは別にサポートサービス費が必要です。

・Adobe Reader、PostScriptは、米国およびその他の国におけるAdobe社の登録商標または商標です。・EURおよびSVFは、ウイングアーク1st社の登録商標です。・IBM、AIXは、世界の多くの国で登録されたInternational Business Machines Corporationの商標です。・Linuxは、Linus Torvalds氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。・Microsoft、ActiveX、SQL Server、Excel および Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。・OracleとJavaは、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。・QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。・Red Hat is a registered trademark of Red Hat, Inc. in the United States and other countries. ・UNIXは、The Open Groupの米国ならびに他の国における登録商標です。・その他記載の会社名、製品名などは、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

● カタログに記載の仕様は、製品の改良などのため予告なく変更することがあります。 ● 本カタログに記載されている製品機能・仕様・価格は、2020年10月現在のものです。 ● 製品の色は印刷されたものですので、実際の製品の色調と異なる場合があります。 ● 本製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法の規制ならびに米国の輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。 なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。

製品に関する詳細・お問い合わせは下記へ

■ 製品情報サイト
<https://www.hitachi.co.jp/soft/eur/>

■ インターネットでの問い合わせ
<https://www.hitachi.co.jp/soft/ask/>

■ 電話でのお問い合わせは **HCAセンター**へ
 **0120-55-0504** 受付時間：9:00～12:00、13:00～17:00 (土・日・祝日・当社休日を除く)

 株式会社 日立製作所 サービスプラットフォーム事業本部

帳票基盤
Hitachi Report for SVFシリーズ

HITACHI
Inspire the Next

EUR

多様なビジネスニーズに即応する、多彩な帳票活用へ。

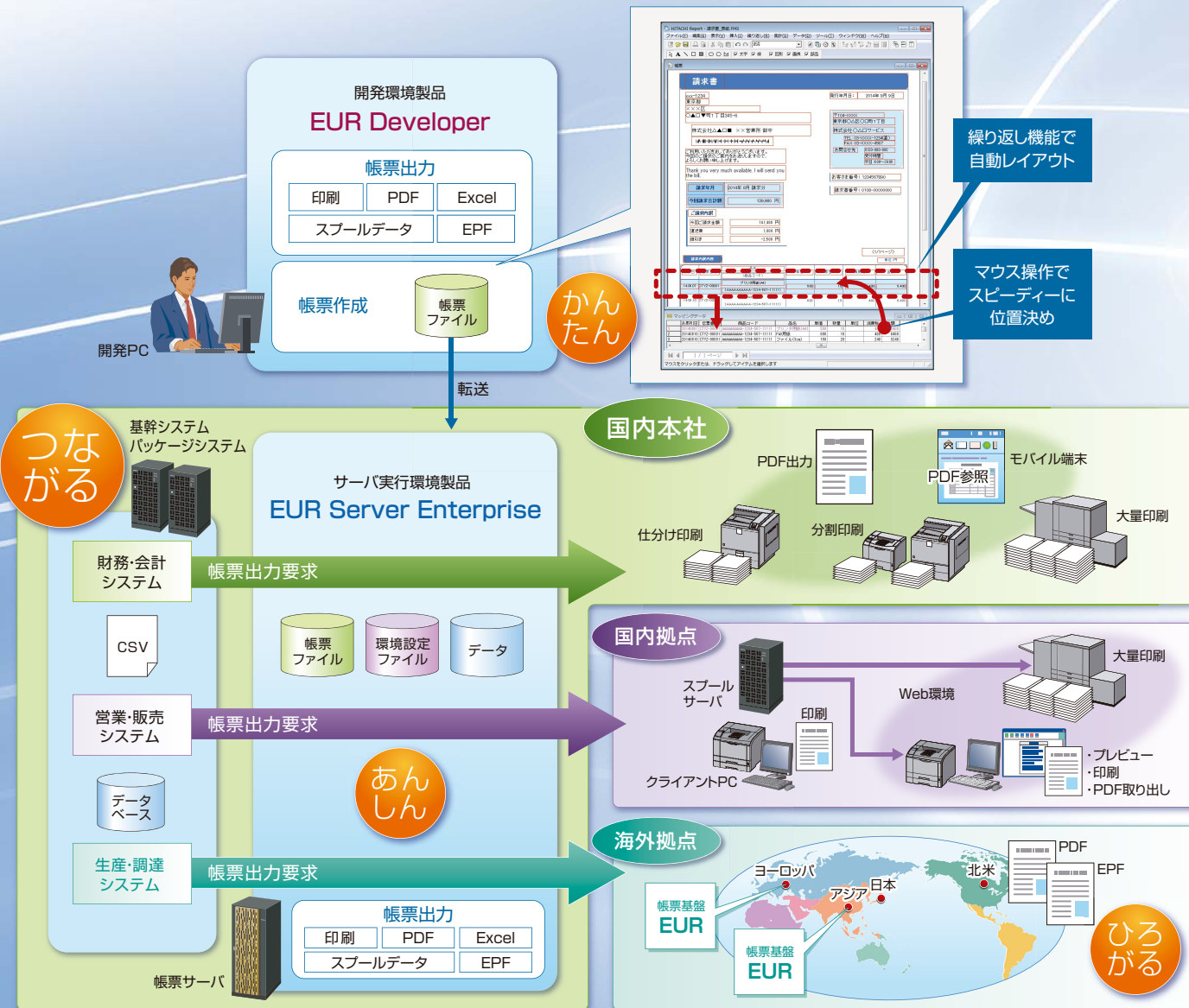
CA-979U | 2020.10

©Hitachi, Ltd. 2020. All rights reserved.

多彩な機能をオールインワン。 柔軟な連携機能によるスムーズな運用で 帳票の活用範囲がさらにひろがります。

多種多様なデータを、もっとビジネスに役立てるためには
幅広いニーズに即応できるフレキシブルな帳票活用環境が必要です。
基幹システムに蓄積されたデータを活用して効率よく帳票を出力できる帳票基盤「EUR」は、
帳票の作成から、出力、運用、展開までトータルにサポートする多彩な機能をオールインワンで提供。
使う人のニーズに素早く応えられるEnd-User Reportingで、帳票活用の可能性をさらに高めます。

■ EUR導入後の帳票システム全体の運用イメージ



■ 作成帳票例

仕入伝票(連票)

品名	数量	単価	金額
バナナ	10	100	1000
りんご	5	200	1000
梨	5	200	1000
みかん	10	100	1000
オレンジ	10	100	1000
グレープフルーツ	10	100	1000
キウイフルーツ	10	100	1000
イチゴ	10	100	1000
ブルーベリー	10	100	1000
ラズベリー	10	100	1000
ブラックベリー	10	100	1000
合計			10000

圧着ハガキ通知書

項目	内容
宛先	〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
品名	野菜
数量	1000
単価	1000
金額	1000000

請求書(表紙)

請求書

項目	内容
請求書番号	123456789
発行日	2024/01/01
請求期間	2023/12/01 ~ 2024/01/31
金額	1000000

(次紙)

見積書(英語)

vegetables & fruit an estimate sheet

Item No.	Trade Name	Quantity	Unit Price	Amount
1	tomato	10	100	1000
2	green bell pepper	5	200	1000
3	broccoli	5	200	1000
4	potato	10	100	1000
5	onion	10	100	1000
6	carrot	10	100	1000
7	eggplant	5	200	1000
8	zucchini	5	200	1000
9	cucumber	10	100	1000
10	egg	10	100	1000
11	milk	10	100	1000
12	bread	10	100	1000
13	apple	10	100	1000
14	orange	10	100	1000
15	lemon	10	100	1000
16	lime	10	100	1000
17	grape	10	100	1000
18	strawberry	10	100	1000
19	blueberry	10	100	1000
20	raspberry	10	100	1000
21	blackberry	10	100	1000
22	total			20000

損益計算書

損益計算書前年及び計画対比表

項目	前年	計画	差異
売上高	1000000	1000000	0
売上原価	600000	600000	0
売上利益	400000	400000	0
経費	200000	200000	0
営業利益	200000	200000	0
経外収益	100000	100000	0
経外費用	50000	50000	0
最終利益	150000	150000	0

報告書(表紙)

報告書

項目	内容
報告書番号	123456789
発行日	2024/01/01
報告期間	2023/12/01 ~ 2024/01/31
金額	1000000

(次紙)

履歴カード

履歴カード

項目	内容
履歴カード番号	123456789
発行日	2024/01/01
履歴期間	2023/12/01 ~ 2024/01/31
金額	1000000

源泉徴収票(マイナンバー対応)

令和2年分 給与所得の源泉徴収票

項目	内容
給与所得	1000000
源泉徴収額	100000
支払総額	900000

かんたん

マウス操作でイメージどおりに「帳票作成」

「業務や取引先に合わせて数百~数千種類の帳票フォーマットを用意する必要があり、修正が大変」。こうした課題を、EURはマウス操作によるイメージどおりの帳票作成・修正で解決。監視フォルダにデータを入れるだけで直ちに帳票印刷やPDF出力が可能です。また、Web環境からの帳票のプレビューや印刷、PDF形式への取り出しも自動セットアップで簡単です。

つながる

データを準備して起動するだけの「帳票出力」

帳票に取り込むデータを準備して、EURを起動するだけのシンプルなインターフェースです。帳票の出力処理に必要なデータの受け渡しはEUR側におまかせ。帳票出力までのつながりも分かりやすく、効率的なログ採取で万一のときも安心です。

あんしん

大切な帳票データを守る「帳票運用」

個人情報を含む帳票や不正利用が心配される帳票の出力操作では、利用者のアクセス制限がかけられます。さらに、データの生成から出力までの操作情報を監査ログに出力できるスプールデータを活用した帳票運用を支援します。また、日立のマイナンバー管理製品と組み合わせることで、高セキュリティなマイナンバーの保管・出力環境を容易に実現できます。

ひろがる

多言語対応によるスムーズな「帳票展開」

マルチプラットフォーム、マルチロケール対応により多言語の帳票出力が可能のため、国内用・海外用と製品を分けて購入する必要がありません。統一的操作性のもとで開発ノウハウも共有でき、導入・開発コストを抑えた帳票システム開発が可能です。



多様なニーズに応えるコンポーネントを組み合わせ 安定した帳票出力環境をスピーディーに構築。

さまざまな帳票出力要求に応えるコンポーネント群

帳票出力の処理形態や帳票出力形式 (PDF形式/Excel形式/独自形式 [EPF形式/EUR形式/スプールデータ]) などに応じた複数のコンポーネントを提供します。まず、各業務からEUR Server - Adapterを呼び出し、データを渡すことで帳票出力を要求します。その後の処理はEURIにおまかせです。例えば、PDF出力ではEUR Server Serviceを利用します。また、スプールデータを利用した印刷ではEUR Server ServiceとEUR Server - Spool Serviceを利用します。なお、コンポーネントのインタフェースにはコマンド/Java/COBOL/ActiveXなどを提供しており、さまざまな業務アプリケーションから利用できます。また、各コンポーネントの動作は環境設定ファイルの定義により決定します。

高負荷時も安定的な帳票出力を実現

1台の帳票サーバで複数の業務アプリケーションから帳票出力要求 (トランザクション) を受け付ける場合、流量の制御によって帳票サーバの負荷を一定に抑制でき、安定した帳票出力が可能です。

つながりが分かりやすく、障害調査も容易

業務単位・帳票処理単位に環境設定ファイルを1つにまとめることができるので、複数の帳票処理を実行する場合に、各業務アプリケーションからの要求と帳票処理のつながりが分かりやすくと同時に、1つのファイルにまとめることで環境設定漏れのリスクを低減できます。業務ごとにログの出力先も切り分けられるため、ログを効率的に採取でき、万一の障害時の調査も迅速に対応できます。

アクセス制限や監査ログで企業内部の不正利用に対応

EURのスプールデータにはアクセス制限がかけられ、スプールデータの操作情報は監査ログとして出力できます。大切な帳票を大量に印刷する場合は、夜間に生成・蓄積したスプールデータを利用して、印刷操作のみを目が届く業務時間内に行う運用をお勧めします。スプールデータから帳票一覧を取得し、指定した帳票を印刷できる帳票管理GUIも標準機能として提供します。

独自の圧縮技術でネットワーク負荷を軽減

独自の圧縮技術を採用したEURのEPF形式ファイルは、ファイル容量が小さく、帳票印刷時のネットワーク負荷を抑えることができます。この特長を生かして、クライアント用コンポーネント (EUR Web Plug-InやEUR Client Service) と組み合わせることにより、海外拠点・国内本社、本社・支社、支店・取引先などの間で頻りに発生する帳票のやり取りもスムーズに行えるようになります。

かんたん・セキュアなマイナンバー対応が可能

日立のマイナンバー管理製品 (マイナンバーセキュア管理システム*1 または匿名バンク*2) と組み合わせることで、既存システムでマイナンバー情報を持つことなく、高セキュリティなマイナンバーの保管・出力環境を容易に実現できます。また、EURが提供するマイナンバー対応法定調書サンプルを利用すれば、帳票を作成する手間も削減できます。

*1 株式会社 日立ソリューションズがオンプレミスで提供している製品です。
*2 クラウドサービスで提供しています。

●マイナンバー対応に関する詳しい情報は、EURの製品サイトをご参照ください。
<https://www.hitachi.co.jp/soft/eur/special/mynumber/index.html>

既存システムからアドオンで簡単に帳票出力

フォルダを定期的に監視してデータの内容によってさまざまな形式の帳票に振り分けて出力できるので、既存システムの業務データを活用してPDF出力や帳票印刷などを効率よく実行できます。データを取り込む帳票ファイルもシンプルな作りで、頻りに変更されるレイアウトの修正も容易です。

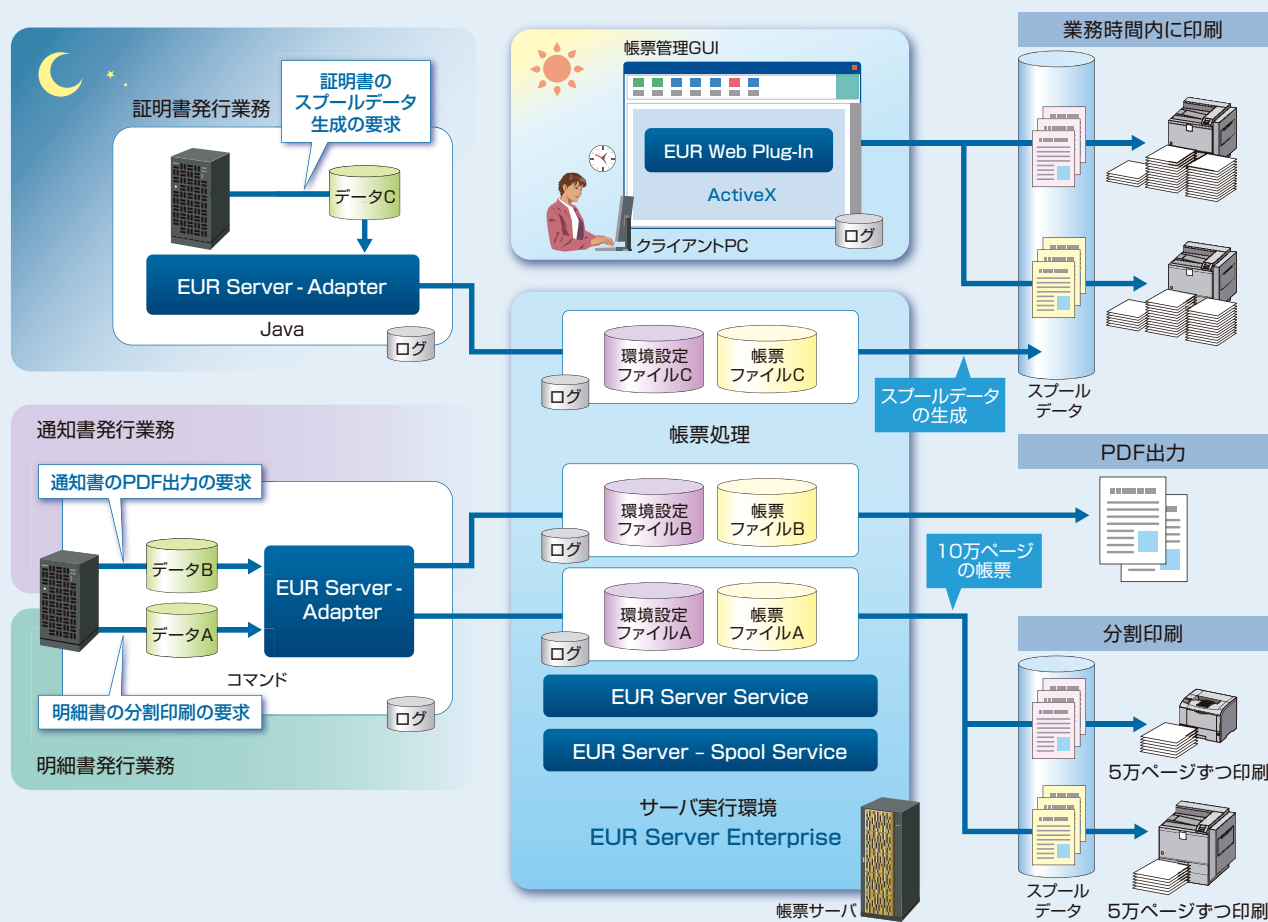
マルチプラットフォーム対応で効率的に帳票開発

サーバ実行環境はWindowsサーバOS/UNIX/Linux®に拡張できます。開発環境はWindowsクライアントOSに統一されており、プラットフォームに合わせて帳票ファイルを作り直す必要はありません。

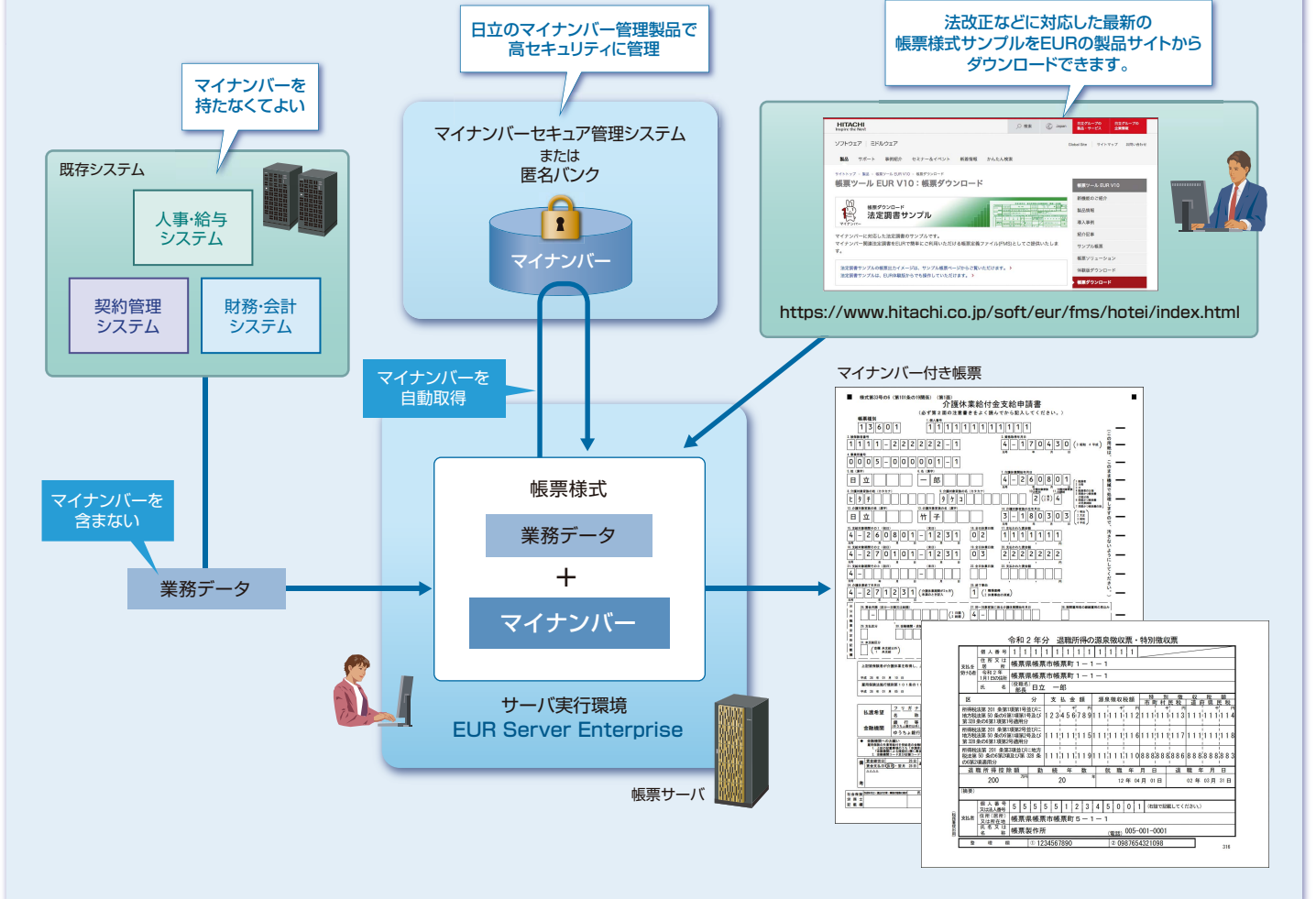
マルチロケール対応でグローバル化を支援

ロケールの切り替え操作のみで海外OSでも同じように利用できます。Unicodeデータやサロゲートペアで表現される拡張文字が使用できるため、多言語に対応した帳票の出力が可能です。統一した操作性の下、EURで開発した帳票システムを海外拠点まで柔軟に拡張できます。

業務からの帳票出力要求を効率よく処理

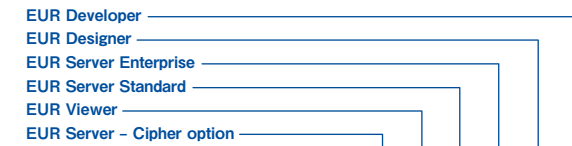


かんたん・セキュアなマイナンバー対応





簡単セットアップで帳票作成から帳票出力までカバーする表現力・生産性・保守性に優れた帳票開発。



帳票作成 表現力豊かな帳票をノンプログラミングで開発

- 多言語対応化 Unicodeやサロゲートペアで表現される拡張文字を使用可能。
- 禁則処理に対応 JIS X4051/4052準拠に対応した文章整形が可能。
- プロパティで簡単設定 データの修飾は定義したアイテムのプロパティで設定。
- 美しくレイアウト プロポーショナルフォントやワードラップで読みやすい帳票を作成。
- 文字フォントの自動リサイズ 枠に収まるように自動でレイアウト。
- 文字列の書式変換 データの書式に合わせて表示する文字列を変更可能。
- 任意の位置にアイテム配置 文字列、数値、日付(和暦/西暦)、野線、角丸四角、多角形、網掛、画像、ページ番号、バーコード、部品
- スピーディーに位置決め グリッド間隔、繰り返し間隔、文字間隔にLPIやCPIを利用でき、細かい位置合わせが可能。 LPI:Line Per Inch CPI:Character Per Inch

ドラッグ&ドロップ操作で任意の位置にデータ配置(データとフィールドの関連付けはマッピング操作のみ)。

●繰り返し機能で自動レイアウト 表形式の場合、1レコードの定義のみで縦横に自動レイアウト。

●ビジュアルに直接表示 帳票に取り込むデータはビジュアルに直接表示。

修正箇所の特が容易

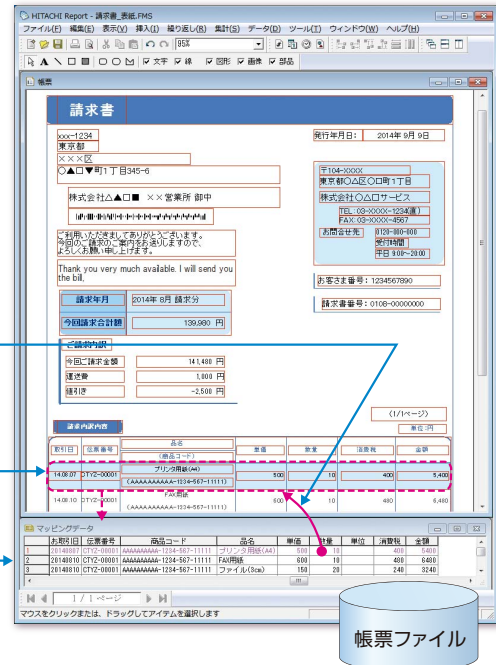
マウス操作でマッピングデータがアクティブになるため、容易に修正箇所を特定できます。

ロケールの切り替えで多言語環境対応

OSロケールの切り替えで、日本語メニューから中国語や英語のメニューに切り替えることができます。

保守性に優れた帳票

作成した帳票は業務ロジックと明確に切り分けられるため、業務ロジックの不良は帳票に波及しません。

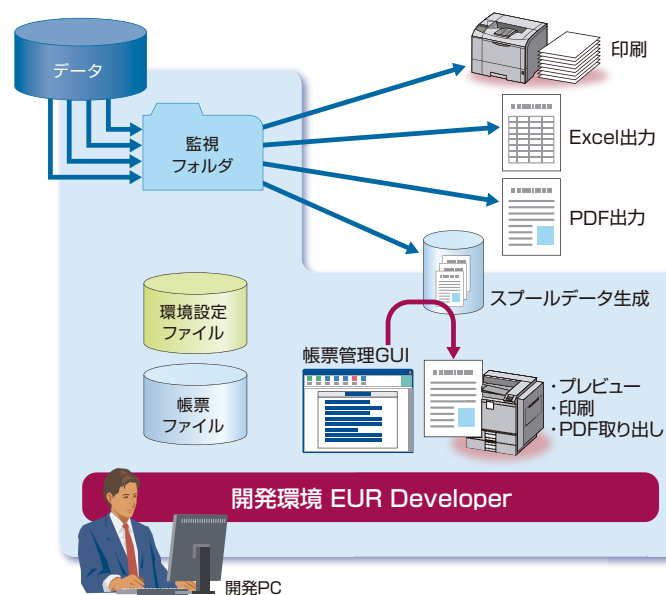


既存資産を有効活用

既存Microsoft® Word/Microsoft® Excel文書の野線が再利用できるほか、アイテムの位置決めに画像化したプレプリント用紙を下書きとして利用できます。また、よく使う野線枠を部品化して再利用可能。CSVファイルに出力した帳票定義情報を編集して帳票を一括変換することもできます。

帳票出力 帳票を効率的に出力し、機能検証も合わせて実施

帳票自動出力機能を利用すれば、監視フォルダにデータをドラッグ&ドロップするだけで、帳票印刷、PDF出力、Excel出力、スプールデータ生成などが直ちに実行できます。また、スプールデータからの印刷やPDF取り出しも可能です。これらの帳票出力処理がプログラムレスですぐに利用できるため、処理方式も理解しやすく、開発リソースも大幅に抑えられます。



帳票作成/出力の機能一覧

項目・機能	仕様								
用紙サイズ	A3/A4/A5/B4/B5の各縦横、連続紙、はがき、レター、リーガル、任意サイズ	○*	○	○	○	○	○	○	○
データ型	文字列、数値、日付、画像(TIFF/GIF/BMP/JPEG/PNG)、バーコード*2[JAN標準、JAN短縮、CODE39、CODE128(コードセットB/C)、NW-7、ITF、QRコード、カスタマバーコード、GS1-128(UCC/EAN-128)、UPC(UPC-A/UPC-E)]	○*	○	○	○	○	○	○	○
文字コード*3	Shift-JIS、Unicode(UTF-8、UTF-16)*4	○*	○	○	○	○	○	○	○
IVS対応	IVSの印刷(Windows®対応プリンタのみ)、IVSのEPF形式ファイル出力(Windows®)、IVSのPDF形式ファイル出力(Windows®)	○*	○	○	○	○	○	○	○
文字集合	英語[ISO8859-1、ISO8859-15(UNIX/Linuxの場合)、CP1252]、中国語(GB18030:2000)、日本語(JIS X 0213:2004)	○*	○	○	○	○	○	○	○
入力可能データ	CSV形式ファイル、DAT形式ファイル、FIX形式ファイル、データベース連携*5(HIRDB、Oracle Database、Microsoft® SQL Server®)	○*	○	○	○	○	○	○	○
その他	DABrokerを同梱(Windows®版のみ) マルチロケール対応*6	○*	○	○	○	○	○	○	○
データ修飾	前後付加文字、文字ピッチの(桁数/CPI)指定、文字間隔、行間隔、自動縮小全体表示、ワードラップ、禁則処理(JIS X4051/4052)、横配置(左寄せ/中央/均等/右寄せ)、縦位置(上寄せ/中央/均等/下寄せ)、フォント指定、スタイル(標準/太字/斜体/太字斜体/下線*)、サイズ指定、文字の方向(縦書き/横書き)							○	○
数値データ修飾	コンマ表示、指数表示、小数点以下桁繰入、前後付加文字、ゼロ埋め桁数指定、負付文字指定、小数点文字変更可、値がゼロ(0)の時の(ゼロ非表示(ゼロサプレス)/-(ハイフン))指定、値が空の時の-(ハイフン)指定								○
日付データ修飾	西暦、和暦								○
フォント	固定ピッチフォント(動的/静的)、可変ピッチ(プロポーショナル)フォント*8								○
野線	7種類の線種(実線/点線(丸)/点線(角)/点線/破線/一点鎖線/二点鎖線)、4種類の線幅(細線/中線/太線/極太線)、任意線幅(線アイテムのみ)、線色指定								○
網掛け	14種類、枠線表示(枠線種/線幅/線色)指定、背景色、前景色								○
図形	四角形、角丸四角形、円、楕円、多角形								○
アイテムの修飾	置き換え表示でデータを表示、しきい値条件で表示/非表示指定								○
繰り返し	アイテム(データ/野線/図形/網掛け/画像)の縦横繰り返し、繰り返し回数指定、繰り返し間隔指定(mm/LPI)、縦横優先指定、改ブロック、改ページ、まとめ表示(階層あり/なし、野線まとめ、集計行を分離しない)								○
書式作成支援機能	下敷き機能(帳票作成時に参考にする帳票の画像を表示)、Microsoft® Word/Microsoft® Excel文書からEUR帳票への変換機能*9、帳票定義情報ファイル入出力機能、アイテム部品化機能								○
整列機能	同種アイテム(文字/図形/画像)間の表示順序指定(最前面/最背面/前面/背面)、多角形の回転/反転、整理(上/下/左/右)、複数アイテムの幅・高さ揃え、位置・サイズ指定(0.01mm単位/0.01in単位/1px単位)、幅・高さのグリッド指定(mm/LPI/CPI)								○
ズーム機能	10~800%の範囲の拡大・縮小表示								○
サンプルデータ自動生成機能	帳票作成時にサンプルデータを自動作成								○
出力ページ指定	表紙/全ページ/先頭ページ/最終ページにアイテム表示、改ページ(ページ番号初期化あり)で先頭/最終ページにアイテム表示								○
帳票ヘッダ定義	表紙/次紙(1ページ目と2ページ目が異なる様式)								○
集計データ定義	データ修飾、表示位置の変更								○
演算機能	集計機能 キー集計、総集計(合計/平均/件数/最大/最小)、ページ集計 式・関数*10 四則演算、論理演算、文字列演算、集計関数、変換関数、日付関数、数学関数、文字列関数、システム関数								○
データソート	昇順、降順(データベース使用時のみ)								○
その他	GUIによる複数様式定義機能								○
起動インタフェース	サーバ(実行環境:コマンド、ActiveX(Windows®版のみ)、Java、COBOL) クライアント実行環境:コマンド、OLEオートメーション								○
出力方式	プリンタ出力(サーバ印刷/クライアント印刷)、複数様式出力 PDF形式ファイル出力、Excel形式ファイル出力、独自形式ファイル出力、帳票イメージでのCSV形式ファイル出力								○
負荷制御	流量制御(受付リクエスト数の指定、同時起動プロセス数の指定)、ページ数指定による印刷ジョブの分割機能								○
プリンタ	Windows®版:Windows®対応プリンタ UNIX版:LIPSⅢ対応プリンタ、PostScript対応プリンタ、ESC/P J84対応プリンタ								○
セキュリティ管理	ユーザー認証(LDAP/帳票管理ユーザー)、スプールデータのアクセス可否の設定、監査ログ対応								○
ユーザー管理	LDAPID指定/新規追加、アクセス制限指定(アクセス制御方式、分類、キー値)、優先管理指定(帳票の取得可否、分類、キー値、ポーリング間隔)、ユーザー削除								○
出力先指定	スプールサーバ管理名指定、スプールサーバIPアドレス指定、プリンタ名/トレイ名指定、配送印刷指定(ユーザー/プリンタ/部署など)								○
出力先管理	サーバプリンタクラス定義(サーバ、プリンタ、トレイの組み合わせ)、クライアントプリンタクラス定義(プリンタ、トレイの組み合わせ)、振り分け定義(帳票単位でプリンタ/トレイ指定)								○
帳票管理GUI*11	帳票管理ユーザーの設定、スプールサーバの情報取得、スプールデータの検索、一覧取得、属性値の参照/変更、プレビュー、印刷、まとめ印刷、直接印刷、削除、一括削除								○
配送印刷	定期的にポーリングを行い、帳票を順次取得してクライアントプリンタに配送印刷*12								○
サーバ印刷	サーバプリンタクラス定義指定、振り分け定義指定、出力先指定、データのファイル/メモリ渡し、蓄積日時や印刷日時の表示、対話型印刷、自動印刷、再印刷、直接印刷、PDF変換取り出し								○
クライアント印刷	クライアントプリンタクラス指定、出力先指定、データのファイル/メモリ渡し、蓄積日時や印刷日時の表示、プレビュー印刷、再印刷、直接印刷(対話型/自動)*12、Webクライアントでのプレビュー(対話型)*13、Webクライアントでの印刷(対話型)*14								○
印刷オプション	プリンタ給紙トレイ指定(トレイコード指定)、プリンタ印刷位置補正機能(水平シフト量/垂直シフト量)、バーコード補正機能 両面印刷指定、両面印刷のしきい値指定、テスト印刷機能 仕分け印刷(入力データのキーで仕分け/ページ数指定で仕分けして蓄積、指定出力先に印刷) オンメモリ処理、出力プリンタ制限								○
PDF形式ファイル	しおり機能、仕分け出力機能(入力データのキーで仕分け/ページ数指定で仕分け)、Adobe® Reader®のビューアプリファレンス指定機能、Acrobat JavaScript埋め込み機能、フォント埋め込み機能、解像度指定								○
暗号化機能	PDF形式ファイルの暗号化出力、または、暗号化仕分け出力、PDF/パスワード暗号化ツール	○*	○*	○*					
外字対応	Windows®環境で作成した外字をEURフォントファイルに変換して外字出力(Windows®/UNIX/Linux) 外字フォントファイル指定(Windows®)								○
その他	実行単位で環境設定ファイルの切り替え、実行時ログ採取機能 帳票自動出力機能(Windows®)、BSP-RM連携コマンド(Windows®)、環境設定ファイルの任意指定、帳票ID管理、出力ページ数取得 IT Helper Utility連携、マイナンバークセキュア管理システム連携(Windows®)、匿名/リンク連携(Windows®)								○

*1 EUR Server Enterprise、EUR Server Standardで出力するPDF形式ファイルの暗号化など、暗号化機能にご利用いただけます。
*2 バーコードの読み取りは、実際にご使用されるプリンタおよび読み取り装置で十分な評価をしてからご使用ください。
*3 データベース連携で利用できる文字コードは、Shift-JISまたはUnicode(UTF-8)になります。
*4 結合文字列には対応していません。合成済み文字列を利用してください。結合文字列の場合は、声調記号などが正しく表示されない場合があります。
*5 DABrokerが同梱されていない製品がデータベース連携機能を利用する場合、別途DABrokerが必要となります。
*6 開発環境製品では、日本語OS、中国語版OS、英語版OSに合わせて、日本語、簡体中国語、英語の表示インタフェースになります。実行環境製品では、日本語OS以外は英語の表示インタフェースになります。
*7 下敷き機能は実行環境がUNIX/Linuxの場合、サポート対象外となります。
*8 出力先にフォントがない場合、出力可能なフォントに置き換えられます。
*9 Microsoft® Word/Microsoft® ExcelのVersion 2007、2010、2013
*10 使用できる式および関数は、データベースによって異なります。
*11 日本語ロケールのみサポート
*12 EUR Client Service(常駐型コンポーネント)を使用します。
*13 EUR Web Plug-In(プレビュー用)(ActiveXコンポーネント)を使用します。
*14 EUR Web Plug-In(印刷用)(ActiveXコンポーネント)を使用します。
* 表空欄箇所は該当機能なし